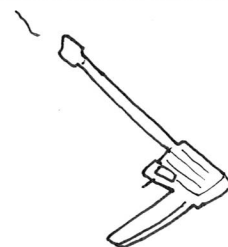


副業としてシームズボンド!



いつも お世話になっております。

最近、ニュースで 元CIA職員が 米国NSAの情報収集活動を暴露し、話題となっていますが... そとでふと、“そういえば” 元は裏稼業として MI6に入っていたら... ”ということ思い出しました。 目指せ! シームズボンド!!

MI6は 他の企業と同じように求人広告を出しているので ポチッと応募... する前に 弊事務所勤務と兼業することになるので、まずは本所長の許可を。と申請致しました。 無事OKをもらったわけなんです (MI6限定で某社職が... 決まっても報告はしなくてよい、とのお達しです)、 「副業禁止」といったイメージが強い日本企業。改めて「副業禁止」について確認してみました。

「成果に対して支払う」意味合いが強い欧米の職務給制度と異なり、日本では「能力に対して支払う」職能給制度が採用されてきました。『人』そのものの対価として給料を支払う日本の社会制度では、『人』への拘束力が強く、副業が、感覚的になじまないものであったという背景がそこにはあるようです。

シムズボンドとして禁止されているものではないですが、やはり就業時間外といえど本来の業務に差し障ること(身体的疲労や機密漏えいなど)を避けたらという気持ちは、事業主様・従業員様共通のものであると思います。副業を希望される方がいる場合は、必ず上司と相談のうえ、慎重に進めることが何より必要となります。お互いの信頼関係を傷つけないためにも誠実な気持ちで働いていたいと思います。

(シームズボンドの顔はさすがに可愛かったです...)

メールマガジン配信希望の方は下記のメールアドレスまでご連絡くださいませ。

